

# 50周年の色染<sup>サブログ</sup>36会

3月末になるというのに今年はまだ肌寒い日が続いています。さて我々恒例の色染36会を今年度は雄琴温泉の高台に建つ、琵琶湖の見晴らしの美しい宿【里湯昔話 雄山荘】で平成23年3月3日（木）～4日（金）に開催しました。

➤ の会は36会（さぶろくかい）と呼称しており、全卒業生31名中現在関西在住20名、  
└ 関東5名、広島1名、北海道1名、物故者4名となっています。今年で50年の節目を迎えることになり、現存会員27名中17名の参加者が集まりました。

同窓会は卒業翌年の昭和37年から【毎年欠かさず開催】しており、【12月30日夕 京都にて】と決めていました。しかし、40年節目の平成12年から、幹事を名簿順2名充てでの持ち回りになり、一泊とまりの小旅行に格上げされました。因みに一昨年は《長浜》昨年は《焼津》での集いでした。



同窓生間の【絆】は強く各地区内でのグループ内交流も盛んです。また毎年の例会の過去10年間の平均参加者率は70%でいつも盛会です。

今年は何分節目の50周年ということもあり、久しぶりの再開でお互いの健康を祝し深夜まで歓談して楽しい一夜を過ごしました。気がつくと既に明け方で、周りにはうっすら雪が降り積もっていました。

願わくば、あと20回以上【さぶろくかい】が続く事を祈念して一同二日酔いの朝飯を頂きました。尚メンバーの【境 顕士】さんは兼ねて病氣療養中でしたが、2月16日に逝去されたという悲しい知らせもありました。昨年に続き又一人仲間を失ったことは非常に残念な事です。最後に来年の幹事にバトンタッチをして、記念写真を撮り50周年記念の今年の会を終了しました。

今年の参加者 植田 茂 奥 正夫 加藤維希夫 鎌形一夫 熊谷駿夫 草木 宏 酒井国行  
菅原啓高 高瀬 勝 土井保史 永田 章 松本光之助 松山伸彦 三好 覚  
森井保之 横山 隆 以上17名でした （本年幹事 三好、森井 記述）  
（記事代筆 事務局）